

ART *in* PARK HOTEL TOKYO 2017

2017.2.11 sat - 2.12 sun Preview: 2.10 in PARK HOTEL TOKYO 26th & 27th Floor

「ART in PARK HOTEL TOKYO 2017」

アート大阪×パークホテル東京＝ART in PARK HOTEL TOKYO

「現代美術のこれまで・これから」をテーマとしたアートフェア、第2回が開催決定！
2017年2月10日（金） - 2月12日（日）



A. JILL D'ART GALLERY, ART in PARK HOTEL TOKYO 2016 昨年の展示の様子

ART in PARK HOTEL TOKYO 2017 開催のご案内

このたび、現代美術のアートフェア「ART in PARK HOTEL TOKYO 2017」（略称：AiPHT / アイファット）を、汐留にあるパークホテル東京にて、2017年2月11日（土）・12日（日）[プレビュー10日（金）]に開催いたします。第2回目となる AiPHT 2017 では、前回に引き続き「現代美術のこれまで・これから」というテーマのもと、総勢39ギャラリー（東京：13件、東京以外：23件、台湾：2件、韓国：1件）が出展します。日本の現代美術史を築き上げてきた老舗ギャラリーから、これからの美術を担う次世代の作家を紹介する中堅ギャラリーが、ホテル客室をギャラリーに仕立て、イチ押しの作品を展示・販売いたします。

当フェアの特徴のひとつは、東京以外を拠点とするギャラリーが数多く出展する点です。関西をはじめ韓国や台湾の実力派ギャラリーが、東京でなかなかご覧頂く機会の少ない作家・作品をご紹介します。また、ホテル客室を利用した当イベントは、自宅でのアートコレクションをイメージし易いのも特徴です。作品との親密な空間を実際に感じながら、おひとりおひとりにとって特別なアートを見つけて頂く絶好の機会です。

「ART in PARK HOTEL TOKYO 2017」、是非多くの方にご来場頂きたく存じますので、貴メディアでのご紹介をご検討頂きますよう、何卒よろしくお願い致します。

みどころ

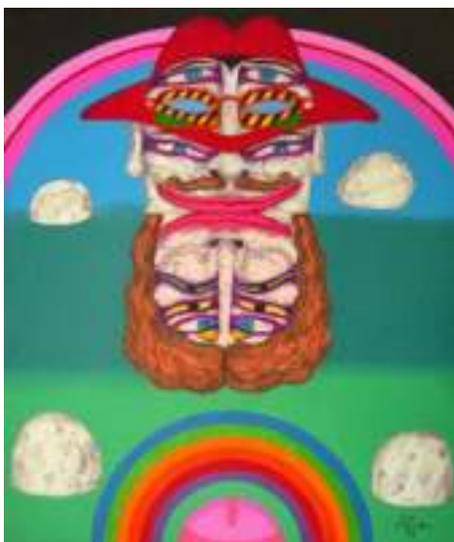
① 必見！戦後現代美術を代表する作品が集結、一堂にご覧頂けるチャンスです

例えば、日本のシュルレアリスム絵画の先駆者のひとりである小牧源太郎 (b.1906-89)、60年代パリを拠点にアヴァンギャルドな作品を制作し藤哲巳とも行動を共にした平賀敬 (b.1936-2000)、「具体美術協会」の第二世代でパリを拠点に国際的に活動する松谷武判 (b.1937-)、コンセプチュアル・アートや「もの派」などの動向を視野に入れながら69年に発表を始め、独自の作品世界を展開する北辻良央〔※表記注意「北辻」の「辻」のしんにようは点が一つ〕 (b.1948-)、大理石の玉眼を使った木彫半身像など、独自の彫刻スタイルを築いてきた舟越桂 (b.1951-) など。

* 出品作は予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。



1. 小牧源太郎《春蕩 No.3》
キャンバス、油彩 1979
Courtesy of Galerie Miyawaki



2. 平賀敬《男と女》アクリル、キャンバス 1975
Courtesy of FUMA Contemporary Tokyo |
BUNKYO ART



3. 松谷武判《波動 90-4》ビニール接着剤、鉛筆、アクリル、和紙、キャンバス 1990
Courtesy of Yoshiaki Inoue Gallery



4. 北辻良央《WORK (Gogh)》(※表記注意「辻」のしんにようは点がひとつ)
アルシュ紙、エッチング 1978
Courtesy of +Y Gallery



5. 舟越桂《DR1015》紙にインク・木炭・色鉛筆、パステル、水彩 2009
Courtesy of Nishimura Gallery

② いま勢いのある実力派若手作家も多数出展いたします

例えば、「模型遊び」という要素をベースに独自の世界を組み立て・描くパラモデル (林泰彦 b.1971- 中野裕介 b.1976-)、ドイツを拠点に透明性と濃密さが共存した情景を描く柏原由佳 (b.1980-)、身近な既製品を用いてラグジュアリーな立体作品を生み出す荒木由香里 (b.1983-)、2015年京都市立芸術大学大学院を修了、絵具そのものと風景と、認識が行き来するような絵画を描く高木智子 (b.1989-) など。その他にも、実力のある作家による質の高い作品が勢揃いし、充実したラインナップのフェアになります。

* 出品作は予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。



6. パラモデル《難しい発進 - p.h氏に》
杉板に鉛筆、アクリル絵具 2015
Courtesy of MORI YU GALLERY



7. 柏原由佳《空目I》
テンペラ、油彩、キャンバス 2015
Courtesy of TOMIO KOYAMA GALLERY



8. 荒木由香里《Red》
ミクストメディア 2016
Courtesy of AIN SOPH DISPATCH



9. 高木智子《ベップ-33-》
油彩、キャンバス 2016
Courtesy of ARTCOURT Gallery

③ ホテル型アートフェア-アートコレクションを身近に感じる体験を！

ホテルフェアの利点は、生活空間と近いホテルの一室で作品をご覧頂くことで、自宅に作品を飾ったイメージをしやすくなることです。また会場となるパークホテル東京は、客室の壁をキャンバスにして直接絵を描くプロジェクト「アーティスト イン ホテル」や、25階フロント付近のアートラウンジで年4回、日本の四季をテーマとした展覧会をおこなうなど、アートの可能性を探る試みを積極的におこなっているホテルです。



B. ARTIST in HOTEL 近藤亜樹のアーティストルーム「おたふく」

④ 特別展示「PREVIEW AiPHT(プレビュー・アイファット)」ほか、多彩なイベントを予定

フェア会期に先立ちまして、AiPHT出展予定アーティストをパークホテル東京25階アートラウンジでご紹介いたします。篠原有司男や松谷武判といった先駆者たちと、これからの活躍が期待される若手作家、幅広い世代とジャンルをカバーするラインナップで日本の現代美術が示す潮流の一面をご覧ください。



会期：2017年2月6日（月）～12日（日）
11:30-22:00（会期中無休）
会場：パークホテル東京 25階アートラウンジ
入場料：無料

10. 篠原有司男《Coca Cola Delivery Frog》
カードボード、針金、板、プラスチック 2014
Courtesy of Tokyo Gallery+BTAP

ほか、フェア会期中にはホテル31階のアーティストルームツアーや、バレンタインとイリーによるスペシャルラウンジも予定しております。

イベントほか詳細は随時WEBにてお知らせ致します。 www.aipht.artosaka.jp

開催概要

開催日時：2017年2月10日（金） - 2月12日（日）

プレビュー：10日（金） 12:00 - 19:00 *招待客・プレス関係者のみ

一般公開：11日（土）・12日（日） 11:00 - 19:00 *ご入場はフェア終了1時間前まで

フェア会場：パークホテル東京 26階、27階（2フロア貸切）

〒105-7227 東京都港区東新橋1丁目7番1号 汐留メディアタワー（フロント25階）

T. 03-6252-1111（代表） U. <http://parkhoteltokyo.com>

・JR、東京メトロ・都営地下鉄「新橋駅」より徒歩7分

・都営地下鉄大江戸線「汐留駅」直結（7、8番出口） / 新交通ゆりかもめ「汐留駅」直結

出展ギャラリー：39ギャラリー

入場料：¥1,500- / 1day pass *チケットはフェア受付にてお買い求め下さい

公式ウェブサイト：www.aipht.artosaka.jp

主催：ART OSAKA 実行委員会

特別協力：パークホテル東京

協賛：サントリーアライド（株） / イリカフェ社 / （株）ライブアートボックス

後援：Young Art Taipei / ワンピース倶楽部 / パトロンプロジェクト / アートのある暮らし協会

公式ウェブサイト：www.aipht.artosaka.jp

Twitter：https://twitter.com/ART_OSAKA

Facebook：<https://www.facebook.com/artosaka.jp/>

Instagram：<https://www.instagram.com/artosaka.jp/>

ART in PARK HOTEL TOKYO 2017 出展ギャラリー

〔東京〕 東京画廊+BTAP / MEM / FUMA Contemporary Tokyo | 文京アート / KOKI ARTS / 西村画廊 / 画廊香月 / ロイドワークスギャラリー / GALLERY SIDE2 / 橘画廊 / 万画廊 / 小山登美夫ギャラリー / みうらじろうギャラリー / gallery21yo-j

〔栃木〕 M画廊

〔愛知〕 SHUMOKU GALLERY / GALLERY IDF / ジルダールギャラリー / アイン ソフ ディスパッチ

〔京都〕 ギャラリー宮脇 / 芦屋画廊kyoto / MORI YU GALLERY / ozasa_kyoto

〔大阪〕 Yoshiaki Inoue Gallery / サードギャラリーAya / ギャラリーヤマグチ クンストバウ / ギャラリーノマル / Yoshimi Arts / ギャラリー風 / アートコートギャラリー / DMO ARTS / TEZUKAYAMA GALLERY / ギャラリーほそかわ / サイギャラリー / Note Gallery / FUKUGAN GALLERY / +Y Gallery

〔台湾〕 YIRI ARTS / AKI Gallery

〔韓国〕 GALLERY SHILLA



C. JIRO MIURA GALLERY, ART in PARK HOTEL TOKYO 2016 昨年の展示の様子

D. MEM, ART in PARK HOTEL TOKYO 2016 昨年の展示の様子

広報用画像について

前述の通り、広報用画像を14点ご用意しています。画像が必要な方は、下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

画像使用の際はキャプションの明記にご協力下さい。

また掲載が決まりましたら、掲載紙やPDF データを1部事務局までお送り頂くか、又は掲載先URL をお知らせ下さい。

今後、会期中の関連イベント等が決まりましたら、改めてご案内申し上げます。

尚、最新情報は随時 公式ウェブサイト、facebook、twitter、instagram にて配信いたしますので、合わせてご覧いただければ幸いです。

お問合せ先：

ART OSAKA 事務局 担当：宮本、川西、鈴木、山岸

〒 542-0062 大阪市中央区上本町西 4-1-68 T. 06-7506-9338 / E. info@artosaka.jp